

ガバナー月信



ロータリー：
インスピレーションになろう

国際ロータリー第2570地区(埼玉西北部)

若泉公園夜桜

若泉公園では川沿いに植えられた桜が見事な桜並木となって多くの市民がお花見を楽しんでいます。

夜にはライトアップも行われますので、幻想的な夜桜を楽しむことも出来ます。

場所は、本庄駅から北西方面に、徒歩で約15分のところにあります。駐車場は、10数台分用意されています。

4月6日には桜まつりが行われ、ステージイベントや市内の企業・団体ブースで賑わいます。

(本庄市観光協会HPより抜粋)

写真提供：本庄市役所広報課

2018-19年度
Vol.10
4月号

地区テーマ

想いをつなぎ地域と国の発展に奉仕する

川越
東松山
小川
坂戸
越生毛呂
川越小江戸
川越西
鶴ヶ島
川越中央
坂戸さつき
東松山むさし
朝霞
志木
富士見
新座
和光
朝霞キャロット
志木柳瀬川
新座こぶし
入間
所沢
飯能
新所沢
日高
所沢西
新狭山
所沢東
入間南
所沢中央
狭山中央
深谷
本庄
秩父
寄居
児玉
岡部
深谷東
川本
皆野・長瀬
本庄南
深谷ノース
熊谷
行田
羽生
加須
熊谷西
行田さくら
熊谷東
吹上
熊谷龍原
熊谷南

Rotary



CONTENTS

- 2 目次・各スケジュール
- 3 茂木ガバナーメッセージ
- 4 ロータリー財団部門・クラブ奉仕部門
- 5 地区研修委員会
- 6 RI第2570地区
- 7 ロータリー財団部門・我が街 紹介!『岡部町』
- 8 新会員紹介・表彰者紹介・訃報
- 9 新会員紹介・表彰者紹介・訃報
- 10 出席率お知らせ

月信発行スケジュール

- 創刊号 (web掲載)(冊子7月号配布) 済
- 夏号 8月号 (web掲載) 済
- 9月号 (web掲載)(冊子8・9月号配布) 済
- 秋号 10月号 (web掲載) 済
- 11月号 (web掲載) 済
- 12月号 (web掲載)(冊子10・11・12月号配布) 済
- 冬号 1月号 (web掲載) 済
- 2月号 (web掲載) 済
- 3月号 (web掲載)(冊子1・2・3月号配布) 済
- 春号 4月号 (web掲載)
- 5月号 (web掲載)
- 6月号 (web掲載)(冊子4・5・6月号・特別号 配布)

SCHEDULE

4月

- 6日(土) R米山記念奨学部門
新奨学生オリエンテーション(予定)
- 7日(日) R米山記念奨学部門
新奨学生オリエンテーション・カウンセラー会議(予定)
- 13日(土) RI第2570地区 地区年次大会(第1日目)
- 14日(日) RI第2570地区 地区年次大会(第2日目)
- 20日(土) ロータリー財団部門 第4回オリエンテーション
- 21日(日) RI第2570地区 次年度地区研修協議会

6月

- 1日(土)
- ～5日(水) 国際ロータリー ロータリー国際大会
- 2日(日) R米山記念奨学部門 学友総会
- 15日(土) 合格者アプリケーションガイダンス
第5回オリエンテーション・歓送迎会
(2019～20年度派遣R財団奨学生)
(202～21年度派遣R財団奨学候補生)
- 23日(日) RI第2570地区 2018～19年度 年度末地区役員合同会議
未定 国際奉仕部門 寄付金状況の確認・支援先検討・引継

5月

- 10日(金) ロータリー財団部門 第一次選考試験(申請書類審査)
- 14日(火) ロータリー財団部門 埼玉県知事表敬訪問
(2019～20年度派遣R財団奨学生)
- 18日(土) ロータリー財団部門 財団奨学生第2次選考試験
(語学試験・ロータリーの知識・面接)選考会議
- 19日(日) RI第2570地区 地区研修・協議会
- 25日(土) R米山記念奨学部門 ロータリーの森清掃(日程未定)
- 31日(金) ロータリー財団部門 2018～19年度地区
補助金報告書提出締切
2019～20年度地区補助金申請書提出締切
- 未定 国際奉仕部門 帰国報告・クラブ訪問(団員による卓話)
- 未定 青少年奉仕部門 ローターアクト年次大会

母子の健康月間に考える事



国際ロータリー第2570地区
2018～2019年度 ガバナー

茂木 正

数年前の統計では世界で5歳未満の乳幼児が年間660万人死亡しているといわれています。それは毎日18000人の子供が、実に4.8秒ごとに一人亡くなっている計算になります。

乳幼児の死亡原因は肺炎、下痢、インフルエンザと多様ですが、少なくとも子供を産む側のお母さんが健康であり、少しの教育を受けてさえいればその死亡率は確実に低下するはずです。

現在の日本は出産後28日までの乳幼児の死亡率は0.9%と世界最低水準です。

次に低いのはアイスランド1.0%、シンガポール1.1%とつづきます。また死亡率の高いのはパキスタン45.6%、中央アフリカ42.3%、アフガニスタン40.0%で、貧困や紛争など政情が安定していない事にも原因の一部が有るようです。

そういう日本も統計を取り始めた1899年(明治32年)には生後28日目までの乳児の10%が死亡、また1年以内に更に15%が亡くなってしまう、無事成人まで生き残る確率は60～70%だったようです。おそ

らく無事に人生を全うできたのは生まれた人の半分にも満たなかったことでしょう。

日本も、ついこの間まで人生50年と言われていましたが今、人生100歳の時代を迎えようとしています。しかしただ生きているだけと言う老後では意味がありません。この世へのたった一度の招待を無駄にしている暇はありません!体が動く限り感謝と奉仕を旨に、それぞれがロータリー活動にも心を砕いて頂きたいものです。

ロータリーでは妊婦と乳幼児の死亡率を削減するために妊婦や乳幼児の健康に関連した仕事を目指す専門職業人の為の奨学金を支援しています。

開発途上の国々で年間生まれてくる乳児が260万そのうち100万がすぐに死んでしまう、もし助産師や清潔な水、消毒剤が有れば…。生活改善への指導者の育成、そして助産師といった職業を目指して居る学生を支援しています。

少し話を変えましょう!徳川300年と言われた江戸幕府ですが、歴代の将軍も世継ぎをつくるためにどんどん正室、側室を問わず子作りに励みました!徳川家斉は正室一人と側室40人、産ませた子供が53人!でも5歳を迎えるまで生存していたのは半分、ほとんど6割近くが亡くなっています。将軍家でさえそうした状態です。一般庶民の乳幼児の生存率は推して知るべしと言った処でしょう。

つい50～60年前の日本でもまだまだの状態でした。そのような日本の状態よりももっともっとひどい状況に置かれている国々が世界中に沢山ある事を認識してゆかねばなりません。私達の行っているこの活動もまだまだ先が見えて来ませんが、世界中で善い事をしようと言う活動の目的に向けて、奉仕の理想を掲げ世界中の人々が微笑みあえる世の中をロータリーの活動を通じても創り上げてゆきましょう。それでこそロータリー!!、それこそがロータリーの原点です。世界中のロータリアンが世界平和の根本をなす、家庭における母子の健康増進に力を注いでゆきたいものです。

2/23
SAT

ロータリー財団部門



国際ロータリー2570地区・2770地区

2019～2020年度 派遣R財団奨学候補生合同オリエンテーション

ロータリー財団奨学学友・平和フェロー委員長 福山健朗（川越小江戸 RC）

2019年2月23日川越東武ホテルにて合同オリエンテーションを開催致しました。

2570地区ロータリー財団部門担当諮問委員加藤玄静PDG様より点鐘を頂き、2570地区奨学候補生で声楽家の友清大樹君に「君が代」を独唱してもらいました。

2770地区財団委員長井原實PDG様より開会の言葉、茂木聡財団部門委員長より出席者の紹介、加藤玄静PDG、2770地区中川高志ガバナー、2770地区水野正男財団部門委員長から挨拶を頂きました。

「自己紹介と留学して実現したいこと」のテーマで2770地区財団奨学学友候補生の江田慶子さん、山田茉委さん、2570地区ロータリー財団奨学候補生の小西亜季さん、友清大樹君より20分間のスピーチをして頂きました。

休憩後、2770地区服部純一学友会会長及び2570地区趙勉学友会副会長より候補生に向けてアドバイスがありました。

加藤玄静PDG様より総括して頂き終了の点鐘をして頂き終了致しました。

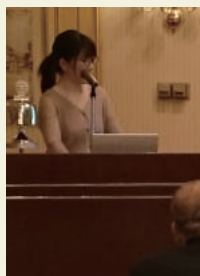
オリエンテーションを合同で行う事により候補生は緊張をしたと思います。留学先での良い練習、経験ができたと思います。



2770地区R財団学友会会長 服部純一



学友会副会長 趙勉



学友候補生
江田慶子



学友候補生
山田茉委



学友候補生
小西亜季



学友候補生
友清大樹

2/24
SUN

クラブ奉仕部門

第3回クラブ奉仕部門セミナー



クラブ奉仕部門 部門委員長 向井正義

2018～2019年度クラブ奉仕部門のスタートして、早8か月が経過しました。第3回クラブ奉仕部門セミナーを2月24日(日)に開催致しました。会員増強委員会の西澤堅委員長と公共イメージの岡部みゆき委員長の両輪による運営も回を重ねるごとに内容も濃くなり、取り組みにあたっては数多くの事前取組を実施して参りました。会員増強委員会8名、公共イメージ委員会6名の構成で部門全体15名体制で茂木ガバナーの目標である10%増強に向けての取組がメインでクラブ奉仕部門テーマである『夢と時を繋ぐ』を掲げ、茂木正ガバナー公式訪問にクラブ奉仕部門委員が同行させて戴き、全51クラブに訪問させて戴きました。当部門の種々取組及び活動がこの第3回クラブ奉仕部門セミナーで実を結ぶ結果へと繋がったと確信致しております。

第3回セミナーは『増強の結果を求めて・公共イメージの広がりを考える』をテーマに開催致しました。90名近くの参加のもと、13時に茂木正ガバナーの点鐘でスタート致しました。基調講演では鈴木秀憲バスターガバナーによる公共イメージについて講演を戴きました。

続きまして、増強委員会では、AグループとBグループに分かれて、AグループDLは五十幡和彦副委員長・Bグループは山本庄一副委員長のリードによりRLI方式で展開していきしました。当日現在の増強数は70名を超え、純増でも50名強をみることができた。まだまだ、今期の残りの日数の中で、最後のスパートをかけていく。

続きまして、公共イメージ委員会では茂木ガバナーと5グループ代表によるセッション形式で岡部みゆき公共イメージ委員長がコーディネーターを務めた。第1グループ岩堀和久会長(川越RC)、第2グループ星野信吾幹事(富士見RC)、第3グループ中川潤会長(新所沢RC)、第4グループ五十嵐敦子会長(本庄RC)、第5グループ大谷公一会長(熊谷RC)。

各グループ代表の忌憚のない素晴らしい発表であった。そして、第1グループ小澤政治ガバナー補佐と第3グループ細刈克則ガバナー補佐のコメントを戴いた。

講評では、高柳育行研修委員長の当部門に対する労いの御言葉を戴き点鐘となりました。今期一年間の当部門の取組が2570地区の3年後5年後の礎となってくれば幸いです。



RLIセミナーのパートI～パートIIIまでが終了し、第2770地区の中村靖治をお迎えして、RLIセミナーを開催しました。地区内から40名以上の方々にご出席いただき、3月末に予定されているDL養成講座に向けて、RLIについて更に理解を深めていただくように開催いたしました。中村様はRLI日本支部ファシリテーター委員会の委員長をされていて、全国各地でRLIに関する講演をされています。

当日は「ロータリーを語ろう」というテーマで、RLIの理念から始まり、出席した私たちに有意義な講演をしていただきました。また質問にも答えていただき、ユーモアのある説明をしていただきました。次年度もRLIセミナーが開催されますので、是非多くのロータリアンにご参加いただきたいと思います。



2018～2019年度 第2570地区 ガバナーエレクト
鈴木秀憲(吹上RC)

2018～2019年度 地区幹事エレクト
藤倉 武(行田さくらRC)



天候に恵まれ、地区内各クラブの会長にご参集頂き、地区役員25名も加わって、午前10時に点鐘で開始いたしました。

茂木ガバナーの挨拶の後、鈴木エレクトの国際協議会報告が始まりました。今までは無かった初めての試みとして、次年度国際ロータリー会長のマーク・ダニエル・マローニー氏の講話の動画が日本語字幕付きで放映されました。5-6分程でしたが、字幕を目で追い理解するのに精一杯で、会長の言葉をメモする事は出来ませんでした。

しかし、放映の後に鈴木エレクトはマローニー会長の日本語字幕をA4用紙1枚に纏め、それについての丁寧な解説を行ってくれましたので、講話の十分な理解と記録を手にする事が出来ました。

マローニー会長のテーマは「CONNECT THE WORLD:ロータリーは世界をつなぐ」で、地域社会とのつながり、世界(Global Community)とのつながり、仲間とのつながり、そして私たちの支援を必要とする人とのつながり等色々なつながりがあるとの話でした。

また別の切り口では、①ロータリーを成長させる為のつながり:つまり会員増強。②家族とロータリーをつなげる:家族の十分な理解を得る。③若い人をそのままに受け入れる事でつながる:心の壁を作らないで門を開く事。④共通目標を通じて世界とロータリーをつなぐ:つまり持続可能な開発プロジェクトを築く。事が大切であるとも言って居られました。

これを受けて鈴木エレクトは次年度地区テーマを「未来へつなぐ」:ロータリー活動が組織の未来へつながる。そして個人の未来につながる:と決めました。

又、変化への対応も必要とし、地区サブテーマを「変化:変える(基本に戻る)」ともしました。「不合理な事・不便な事に対処すると、その結果変化しなければならない」と言い、地区でエレクトが心掛ける事として①地区組織の簡素化、②基本に戻る、③説明の簡略化を挙げ、クラブに願う事として①クラブ運営に柔軟性を、②意識改革(自分で壁を作らない。型に嵌め込まない。)と力説していました。

この後に、戦略計画委員会・職業奉仕委員会の事業方針が述べられ、午後には第1ゾーン・ロータリーコーディネーターの菅原裕典(仙台泉ロータリークラブ)さんから「ロータリー賞をたくさんとろう」とのご講演もいただきました。その後に常設各委員会報告や質問が有り、17時点鐘まで充実した1日でした。





今回のセミナーはグループに分かれて席を囲む参加形式・眠くならない雰囲気で行われました。うらかな春の行楽日和ゴルフ日和に75名のロータリアンと2名のゲスト1名の奨学金候補生が集い開催されました。茂木ガバナーの点鐘とご挨拶で始まり昨年の高い実績のクラブの表彰、その後ポールハリスソサエティのご案内を高柳PDGにいただき各委員長より予算管理や活動実績等のご報告をいただきました。厳格な管理とその信頼のもと「セミナーの終了時にクラブの補助金申請の資格が確認されます、欠席と早退のクラブは申請の資格が無くなります」との厳しいアナウンスがあるのも領けます。午後にはセサミストリート日本代表の長岡学様より活動内容についてご講演いただき私達の青少年教育や水と衛生などの活動と協業できるヒントをいただきました。最後はグループで補助金申請とその事業について討議、かなり白熱した時間を過ごしました。次年度の各クラブの事業に期待が持てますね！



2017-18年度 ロータリー財団寄付認証バナー贈呈
年次基金への一人当たり寄付額上位3クラブ
1.和光RC 2.本庄RC 3.新座こぶしRC



今月の街 紹介!

我が街、岡部町

第4グループ ガバナー補佐
井上 敏夫（岡部RC）



市の面積は30.59km²

埼玉県北西部にあった人口1万9千人の町でしたが2006年1月1日深谷市、花園町、川本町と合併し深谷市となる。

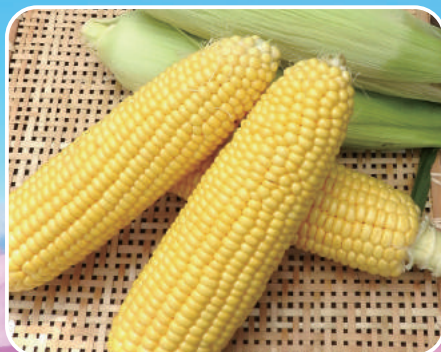
町の北部を東西に国道17号が走り四拾坂交差点で旧道と深谷バイパスが合流し、ほぼ平行してその南にJR高崎線が敷かれ岡部駅を中心に市街地が形成されている、またそれらと平行して街の中央を上越新幹線が通り南西部には関越自動車道がかすめる。

農業が盛んで旧深谷市はネギが名産だが岡部は

地質の関係で生産量はブロッコリーは全国2位の生産量、スイートコーン・大根は生産量県内1位である 毎年夏にはふれあいカーにバス、10月中旬には地域を挙げて「コスモス祭り」を開催している。

教育に関しては4つの小学校、1つの中学、そして埼玉工業大学がある。

合併10周年には記念CD深谷市の唄【我が街】・【深谷市四季音頭】を作成しフェスティバル・イベント・施設訪問などで現在も歌い続けている。



自慢の我が街を知ってもらおう！ 募集してます

自慢のスポット、人気のスポット、美味しいお店などご紹介ください。本年度地区テーマの『想いをつなぎ地域と国の発展に奉仕する』を推奨し、月信事務局では地区の様々な記事を募集致します。自慢のお店、観光カ所、行事などロータリアンにぜひ知っていただきましょう。お問合せは月信事務局まで。



新会員



三木正行(岡部)

三木電機(株)
2019.2.1 入会



西田隆弘(岡部)

(株)西田工務店
2019.2.1 入会



八木俊行(岡部)

STC
2016.7.7 入会



植野智恵子(熊谷南)

(有)オフィストゥワン
2019.3.1 入会



園部良一(行田)

こどものみらい保育園
2019.1.17 入会



松岡由浩(行田さくら)

マツオカ印刷(株)
2019.1.15 入会



柿沼深生(新所沢)

(有)セレモニー武蔵野
2019.3.5 入会



須賀昭夫(川越)

須賀昭夫写真事務所
2019.2.19 入会



菅野茂実(入間)

(有)菅野電機
2019.2.28 入会



吉田 勉(入間)

翠松園(株)
2019.2.28 入会



池田 稔(本庄)

(有)エムケイマーケティング
2018.11.29 入会



長岡 真(本庄)

ナガオカデザイン
2018.12.6 入会

表彰



米山表彰

田久保眞理子(熊谷)
米山功労者 ~8回~



米山表彰

大谷公一(熊谷)
米山功労者 ~2回~



米山表彰

吉田嘉高(熊谷)
米山功労者 ~2回~



米山表彰

小林 肇(熊谷)
米山功労者 ~1回~



米山表彰

遠藤貴博(志木)
米山功労者 ~1回~



米山表彰

小林一郎(志木)
米山功労者 ~3回~



米山表彰

宮原克平(志木)
米山功労者 ~6回~



米山表彰

山村昭康(志木)
米山功労者 ~5回~



米山表彰

馬場常正(川越)
米山功労者 ~15回~



米山表彰

相原茂吉(川越)
米山功労者 ~6回~



米山表彰

石井照典(川越)
米山功労者 ~8回~



米山表彰

今泉清詞(川越)
米山功労者 ~4回~



米山表彰

岩堀和久(川越)
米山功労者 ~7回~



米山表彰

宇津木清(川越)
米山功労者 ~3回~



米山表彰

大谷 稔(川越)
米山功労者~1回~



米山表彰

藤井 潔(川越)
米山功労者~1回~



米山表彰

堀越 孝(川越)
米山功労者~2回~



米山表彰

山口 裕(川越)
米山功労者~1回~



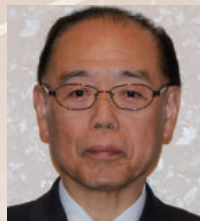
米山表彰

近藤一郎(川越)
米山功労者~1回~



米山表彰

糸原 恒久(川越)
米山功労者~2回~



米山表彰

三室戸東光(川越)
米山功労者~5回~



財団表彰

馬場常正(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

野溝 守(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

大谷 稔(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

蓼沼光夫(川越)
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

和田尚也(川越)
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

吉澤徳安(川越)
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

齊藤 智(川越)
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

岩堀和久(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

今泉清詞(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

石井成人(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

石井照典(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

堀越 孝(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

阿部好弘(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

井上 實(川越)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

米原恭淳(川越)
ポール・ハリス・フェロー



財団表彰

宮前洋一(秩父)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー



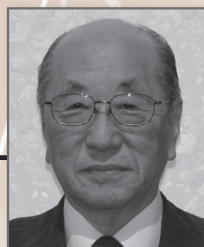
財団表彰

中川正明(東松山)
マルチスル
ポール・ハリス・フェロー

訃報

可児一男様(川越)
享年82歳

ロータリー歴
1975年 9月16日入会
(在籍44年)



大野百樹様(熊谷東)
享年99歳

ロータリー歴
1986年10月22日入会
(在籍33年)



謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます

総グループ 合計	出席率 (%)		会 員 数 (人)									
	2月	通 算	男性	年初	2月末	2月 入会者	2月 退会者	本年度 入会者	本年度 退会者	2月度 純増数	本年度 純増数	女性
	78.31	79.89		1522	1565	7	2	87	44	5	43	

2月度

出席率および会員数

クラブ名	例数 会	出席率 (%)		会 員 数 (人)									
		2月	通 算	年初	2月末	2月 入会者	2月 退会者	本年度 入会者	本年度 退会者	2月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員	
第1グループ	川 越	4	75.08	76.70	86	92	1	1	7	1	0	6	0
	東 松 山	3	70.07	63.08	26	25	0	0	0	1	0	-1	1
	小 川	4	74.99	78.15	8	8	0	0	0	0	0	0	2
	坂 戸	4	73.28	81.53	29	31	0	0	4	2	0	2	1
	越生毛呂	4	75.10	72.16	15	17	0	0	2	0	0	2	1
	川越小江戸	3	75.40	88.97	15	15	0	0	0	0	0	0	1
	川 越 西	3	68.02	76.22	15	17	0	0	3	1	0	2	1
	鶴 ケ 島	3	85.00	81.75	30	28	0	0	0	2	0	-2	2
	川 越 中央	3	80.24	77.50	28	28	0	0	0	0	0	0	0
	坂戸さつき	2	75.50	72.69	23	23	0	0	0	0	0	0	4
	東松山むさし	4	89.02	83.63	42	44	0	0	2	0	0	2	6
合 計 (11RC)		37	76.52	77.49	317	328	1	1	18	7	0	11	19
第2グループ	朝 霞	3	100.00	99.77	28	28	0	0	1	1	0	0	0
	志 木	4	94.94	94.68	45	45	0	0	0	0	0	0	0
	富 士 見	4	79.88	78.89	42	45	0	0	4	1	0	3	0
	新 座	4	90.79	91.47	30	30	0	0	1	1	0	0	2
	和 光	2	66.67	78.38	5	6	0	0	1	0	0	1	2
	朝霞キャロット	3	77.78	85.41	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	志木柳瀬川	2	85.71	85.95	9	7	0	0	0	2	0	-2	2
	新座こぶし	2	87.50	86.73	7	8	0	0	1	0	0	1	2
合 計 (8RC)		24	85.41	87.66	178	181	0	0	8	5	0	3	8
第3グループ	入 間	4	71.17	73.92	44	45	2	0	2	1	2	1	2
	所 沢	3	72.57	71.75	57	57	0	0	3	3	0	0	2
	飯 能	4	87.30	89.78	58	61	1	0	5	2	1	3	0
	新 所 沢	3	89.28	90.83	20	20	0	0	4	4	0	0	1
	日 高	4	77.20	73.44	18	20	0	0	2	0	0	2	3
	所 沢 西	3	78.90	87.01	29	29	0	1	1	1	-1	0	3
	新 狭 山	3	74.58	71.53	16	17	0	0	2	1	0	1	1
	所 沢 東	4	87.02	90.15	43	45	0	0	3	1	0	2	1
	入 間 南	3	67.56	75.26	40	43	0	0	3	0	0	3	0
	所 沢 中央	3	91.60	92.24	23	25	0	0	2	0	0	2	2
	狭 山 中央	3	94.52	90.63	30	32	0	0	2	0	0	2	6
合 計 (11RC)		37	81.06	82.41	378	394	3	1	29	13	2	16	21
第4グループ	深 谷	4	63.50	68.10	56	57	0	0	1	0	0	1	11
	本 庄	4	87.88	79.67	78	82	0	0	6	2	0	4	6
	秩 父	4	87.10	77.84	51	50	0	0	2	3	0	-1	1
	寄 居	3	89.12	90.05	24	23	0	0	1	2	0	-1	0
	児 玉	2	100.00	100.00	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	岡 部	4	90.65	84.56	17	16	0	0	0	1	0	-1	1
	深 谷 東	4	51.60	61.72	64	68	0	0	4	0	0	4	0
	川 本	3	80.00	85.00	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	皆野・長瀬	3	80.60	79.18	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	本 庄 南	3	73.33	76.87	15	15	0	0	0	0	0	0	1
	深谷ノース	3	85.29	85.57	35	34	0	0	0	1	0	-1	1
合 計 (11RC)		37	80.01	80.78	365	370	0	0	14	9	0	5	21
第5グループ	熊 谷	4	81.67	74.67	87	90	1	0	6	3	1	3	3
	行 田	3	49.70	56.27	67	66	0	0	2	3	0	-1	5
	羽 生	4	78.65	72.15	46	48	0	0	3	1	0	2	4
	加 須	2	77.86	85.15	28	28	1	0	2	2	1	0	0
	熊 谷 西	3	76.00	78.88	10	10	0	0	1	1	0	0	0
	行田さくら	4	47.30	65.25	51	52	1	0	3	2	1	1	2
	熊 谷 東	3	55.94	62.66	28	28	0	0	0	0	0	0	2
	吹 上	4	90.00	85.88	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	熊谷籠原	3	94.04	87.38	28	28	0	0	2	2	0	0	0
	熊 谷 南	3	45.90	57.60	19	21	0	0	2	0	0	2	1
合 計 (10RC)		33	69.71	72.59	371	378	3	0	21	14	3	7	17

3月のロータリーレート
1\$=110円

茂木年度 ガバナー月信事務局

RID2570地区 2018~2019年度

〒367-0061 埼玉県本庄市小島4-6-1
株式会社 ユニオンインターナショナル 内
電話 0495(25)3021 FAX 0495(25)3050

原稿管理 茂木明香／茂木紗野香
info@union-verda.co.jp

〒379-1103 群馬県渋川市赤城町津久田535-1
スタデザイン〈本庄ロータリークラブ会員〉
電話 0279(26)2705 FAX 0279(26)2706

編集・発送 須田礼子
re.kosuda@gmail.com

【ご注意】

掲載内容については、月信事務局各担当にて慎重に作業しておりますが誤字などの不適切な表現が発生する可能性もございますので何卒ご理解いただきたくお願い申し上げます。またお気づきの点がございましたら上記ガバナー事務局までお知らせください。

地区ホームページもぜひ
ご利用ください

<https://www.rid2570.gr.jp/>



国際ロータリー第2570地区

地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-5-14
ガーデンホテル紫雲閣 内
TEL: 0493-21-2570 FAX: 0493-21-2571
E-mail d-office@mail.rid2570.gr.jp